

事前評価調書

I 事業概要																																																			
事業名	交通安全施設等整備事業（交差点改良）																																																		
地区名	（国）155号																																																		
事業箇所	岩倉市神野町又市																																																		
事業のあらまし	<p>当路線は、^{いちのみやし}一宮市街地と^{こまきし}小牧市街地を結ぶ東西の幹線道路であるため交通量が多い。交差する一般県道^{おぐちいわくら}小口岩倉線も岩倉市中心部へ向う経路で岩倉市役所や名鉄犬山線の岩倉駅^{めいてついなやせん いわくらえき}へ向かう交通が多い。しかしながら、当交差点には右折帯が設置されていないため、慢性的に渋滞が発生し、右折時の接触事故が多くなっている。</p> <p>本事業で、右折帯の整備を行うことにより、自転車・歩行者の安全な通行を確保するとともに交通の円滑化を図る。</p>																																																		
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死傷事故件数の削減 ・交通円滑化 <p>【副次目標】（必要に応じて記載する）</p>																																																		
事業費	事業費		内訳																																																
	4.5億円		■工事費	0.8億円	■用補費	3.4億円	■その他	0.3億円																																											
事業期間	採択予定年度	平成25年度	着工予定年度	平成25年度	完成予定年度	平成30年度																																													
事業内容	交差点改良 事業延長L=240m 舗装工1式 防護柵設置工1式 境界工1式 区画線工1式																																																		
II 評価																																																			
①事業の必要性	1) 必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・4年間（H20～H23）で14件の死傷事故が発生しており、事故率も658件／億台キロとなっている。 ・右折待ちの車両による直進車の進行阻害が発生している。 																																																	
	判定	A	<p>A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】事故発生状況や交通状況を考慮して早急な対応が必要と考えられる。</p>																																																
②事業の実効性	1) 事業計画	<p>事業計画及び実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>交差点改良</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="3">4.0</td> <td colspan="2">0.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業費について、今後5年間分の事業費と、それ以降の残事業費を記載する。</p>							H25	H26	H27	H28	H29	H30	工種区分	調査・設計	←→						用地補償		←				→	工事					←→	→	交差点改良					←→	→	事業費（億円）		4.0			0.5		
			H25	H26	H27	H28	H29	H30																																											
工種区分	調査・設計	←→																																																	
	用地補償		←				→																																												
	工事					←→	→																																												
	交差点改良					←→	→																																												
事業費（億円）		4.0			0.5																																														
2) 地元の合意形成	岩倉市からの要望にて事業化するものであることから相応の協力は得られると考えられる。																																																		

判定	A	A : 事業計画の実効性が期待できる。 B : 事業計画の実効性が期待できない。
	【理由】岩倉市からの要望で事業化するものであり、相応の協力がえられる。	
Ⅲ 対応方針		
事業実施	事業実施が妥当である。 : 上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。 : 上記以外のもの。	
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容		
<input checked="" type="checkbox"/> 対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/> 対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 【主な評価内容】 ・ 死傷事故件数及び死傷事故率の変化 ・ 右折車による渋滞状況の変化		